



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場会社名 ワタベウエディング株式会社
 コード番号 4696 URL <http://www.watabe-wedding.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月2日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 渡部 秀敏
 (氏名) 花房 伸晃

TEL 075-352-4111

上場取引所 東 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	12,758	7.8	487	109.7	493	88.4	289	254.0
24年3月期第1四半期	11,837	△9.0	232	△55.6	261	△32.9	81	73.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 309百万円 (258.9%) 24年3月期第1四半期 86百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	29.21	—
24年3月期第1四半期	8.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	25,215	14,791	58.5	1,488.84
24年3月期	25,575	14,630	57.0	1,472.16

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 14,753百万円 24年3月期 14,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	50,600	3.4	1,500	20.9	1,550	8.9	700	65.1	70.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

なお、当ブライダル業界は婚礼の施行時期に季節的変動があり、当社は業績管理を年次で行っていることから、第2四半期連結累計期間については業績予想の開示を行っておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	9,909,400 株	24年3月期	9,909,400 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	326 株	24年3月期	309 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	9,909,080 株	24年3月期1Q	9,909,091 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、「リゾート挙式」におきましては、原点に立ち返って、リゾート事業への経営資源集中と認知度向上を図るとともに、運営効率を高めることによって利益率の改善に努めてまいりました。また、成長市場であるアジアにおきましては、積極的な事業展開を行った結果、挙式取扱組数、婚礼単価共に増加し、堅調に推移いたしました。

「ホテル・国内挙式」におきましては、目黒雅叙園では、「カフェ&バー 結庵」や「アニバーサリーフォトスタジオ」をオープンし、新たな需要拡大を図ってまいりました。また東日本大震災で閉鎖を余儀なくされた「メルパーク仙台」が通年稼動したことにより、挙式取扱組数は前年同四半期に比べて増加いたしました。

以上の結果、当社グループの業績は、売上高12,758百万円（前年同四半期比7.8%増）、営業利益487百万円（同109.7%増）、経常利益493百万円（同88.4%増）、四半期純利益289百万円（同254.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、以下の数値は、セグメント間の取引消去後となっております。

① リゾート挙式

日本人のリゾート挙式取扱組数は若干減少したものの、固定費削減による利益率の改善で、売上高は5,205百万円（前年同四半期比0.0%減）、営業利益は406百万円（同100.0%増）となりました。

② ホテル・国内挙式

震災影響から回復し、売上高は7,552百万円（同13.9%増）、営業利益は74百万円（同204.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ183百万円減少し、10,025百万円となりました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ176百万円減少し、15,189百万円となりました。これは主に有形固定資産が減少したことによるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ359百万円減少し、25,215百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ304百万円減少し、7,931百万円となりました。これは主に未払法人税等と賞与引当金の減少によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ216百万円減少し、2,492百万円となりました。これは主に長期借入金の減少によるものであります。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ520百万円減少し、10,424百万円となりました。

純資産残高は前連結会計年度末に比べ160百万円増加し、14,791百万円となりました。これは四半期純利益289百万円や配当金148百万円の支払による利益剰余金の増加140百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成24年5月7日発表の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,336	6,000
売掛金	1,812	1,996
商品及び製品	168	204
仕掛品	33	28
原材料及び貯蔵品	545	530
その他	1,345	1,296
貸倒引当金	△32	△30
流動資産合計	10,208	10,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,732	5,577
土地	2,603	2,601
その他(純額)	1,755	1,669
有形固定資産合計	10,090	9,848
無形固定資産		
投資その他の資産	901	859
差入保証金	3,278	3,276
その他	1,134	1,244
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	4,374	4,481
固定資産合計	15,366	15,189
資産合計	25,575	25,215
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,044	2,021
短期借入金	900	900
未払法人税等	307	124
前受金	2,172	2,203
賞与引当金	456	240
その他	2,354	2,442
流動負債合計	8,235	7,931
固定負債		
長期借入金	1,200	950
退職給付引当金	416	466
資産除去債務	567	556
その他	524	518
固定負債合計	2,708	2,492
負債合計	10,944	10,424

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	4,038	4,038
利益剰余金	7,884	8,025
自己株式	△0	△0
株主資本合計	16,098	16,239
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	15
繰延ヘッジ損益	22	△4
土地再評価差額金	△903	△903
為替換算調整勘定	△652	△594
その他の包括利益累計額合計	△1,510	△1,486
少数株主持分	43	38
純資産合計	14,630	14,791
負債純資産合計	25,575	25,215

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	11,837	12,758
売上原価	3,929	4,127
売上総利益	7,907	8,630
販売費及び一般管理費	7,674	8,143
営業利益	232	487
営業外収益		
受取賃貸料	14	14
受取補償金	16	16
その他	48	31
営業外収益合計	79	62
営業外費用		
支払利息	7	5
為替差損	10	22
支払手数料	20	20
その他	11	7
営業外費用合計	50	56
経常利益	261	493
特別損失		
固定資産除売却損	13	1
災害による損失	60	—
施設店舗整理損	1	4
その他	2	—
特別損失合計	78	5
税金等調整前四半期純利益	183	487
法人税等	97	201
少数株主損益調整前四半期純利益	86	286
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4	△3
四半期純利益	81	289

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	86	286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	△6
繰延ヘッジ損益	△19	△27
為替換算調整勘定	19	58
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△1
その他の包括利益合計	△0	23
四半期包括利益	86	309
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81	313
少数株主に係る四半期包括利益	4	△4

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・国内 挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	5,206	6,630	11,837	—	11,837
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,739	54	1,793	(1,793)	—
計	6,946	6,684	13,630	(1,793)	11,837
セグメント利益	203	24	227	5	232

(注) 1. セグメント利益の調整額 5百万円には、セグメント間取引消去 4百万円、棚卸資産等の調整額 0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・国内 挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	5,205	7,552	12,758	—	12,758
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,615	51	1,667	(1,667)	—
計	6,821	7,603	14,425	(1,667)	12,758
セグメント利益	406	74	480	6	487

(注) 1. セグメント利益の調整額 6百万円には、セグメント間取引消去 6百万円、棚卸資産等の調整額 0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。